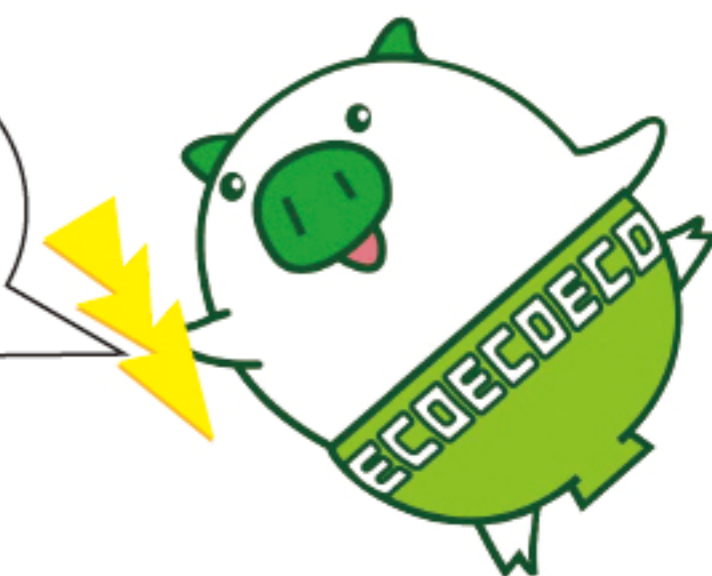


福岡県のエネルギー

福岡県では、地球に優しく、安定してエネルギーが使える環境づくりに取り組んでいるよ。わたしたちの身近なエネルギーについて学んでみよう。



エネルギーってなんだろう？

明かりをつけたり、お湯を沸かしたり、車を動かしたりする力のことを「エネルギー」っていうよ。「仕事をする力」ともいうんだ。

身近なエネルギー



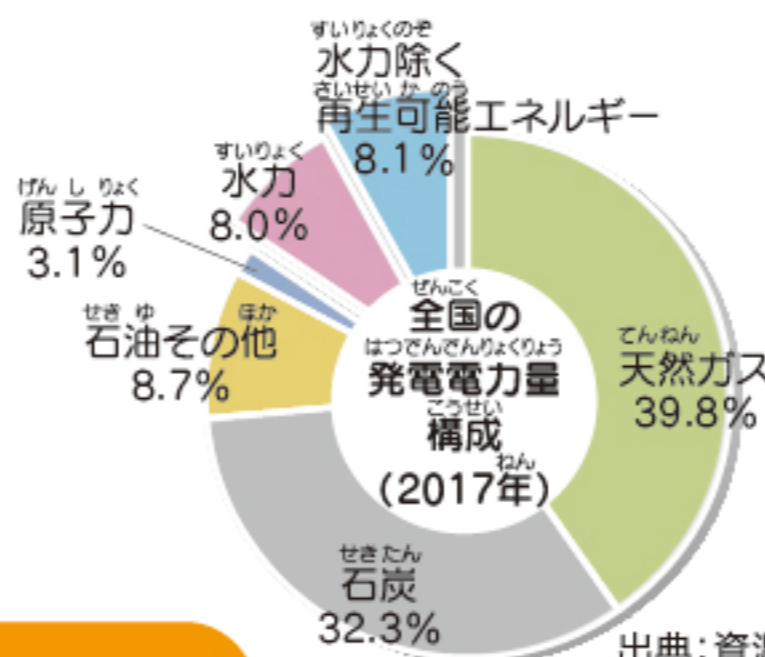
〈電気を使用〉

〈ガスを使用〉

〈ガソリンを使用〉

エネルギーはどうやって作るの？

わたしたちにとって一番身近なエネルギーは電気だね。電気のおおくは天然ガスや石油、石炭を燃やして作るんだ。天然ガスや石油、石炭には限りがあるから、大事に使わないといけないな。



石油は残り約50年で使い終わってしまうといわれているよ。

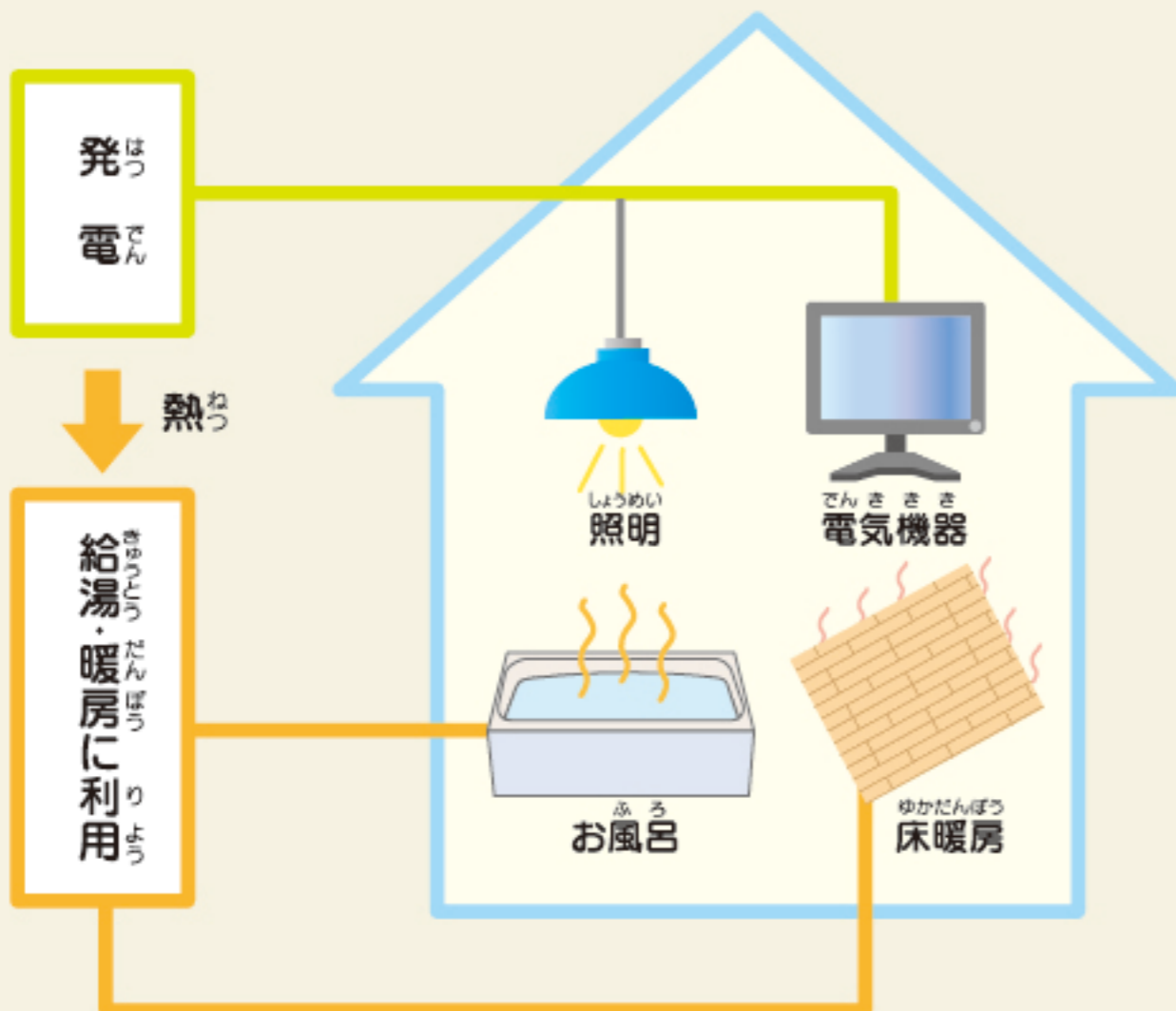


出典：資源エネルギー庁HP
公開資料(県で一部加工)

これからのエネルギーを見てみよう

エネルギーを無駄なくかしく利用 「コージェネレーションシステム」

コージェネレーションシステムとは、電気と熱を同時につくるシステムのことだよ。電気をつくり、その時に出る熱で部屋を暖めたり、お湯を沸かしたりすることができてとても環境に優しいんだ。



自然からつくるエネルギー 「再生可能エネルギー」

太陽や風、川を流れる水の力などにつくられるエネルギーのことだよ。燃料を燃やさないから、地球温暖化の原因となる二酸化炭素を出さないし、資源が無くなることを心配しなくていいんだよ。



国の制度で新しくつくられた県内の再生可能エネルギー設備容量は全国5位で福岡県はとて進んでいるんだ。

